



子どもの未来社
新刊案内

詩集・童謡ご担当者様

2018年5月
上旬発売予定

珠玉の童謡詩集

銀河の子どもたち

堀切利高・堀切リエ 編著

『赤い鳥』100年!

日本語のすばらしさと、情緒を豊かに伝える
文学性の高い童謡を精選

1918年に鈴木三重吉が『赤い鳥』を創刊して今年で100年。北原白秋、西条八十、野口雨情、小川未明、竹久夢二、山村暮鳥、与謝野晶子、新美南吉などの一流の詩人や作家たちが、幼い子どもの視点で生き物のいとなみ、風や雲のうつろい、暮らしの情景をやさしい言葉で歌った童謡詩は、いつまでも心に響き、世代を超えた魅力をたたえている。童謡研究家の藤田圭雄の論考と、三大童謡詩人の息子・娘のエッセイ、「金の鳥総目次」をあわせて収録。



堀切利高 (ほりきり としたか)

1924 (大正 13) 年浅草に生まれ、早稲田大学時代に童謡研究会で活動する。著書に『夢を食う 素描荒畑寒村』(不二出版)、『浅草東仲町五番地』(論創社)など。

堀切リエ (ほりきり りえ)

1959年生まれ。作家・編集者、日本ベンクラブ「子どもの本」委員。著書に『伝記を読む 田中正造』(あかね書房)、『きつねの童子 安倍清明伝』(子どもの未来社)など。

予価: 1200円+税 A5判上製 112頁

ISBN978-4-86412-134-7 C0095

主な目次

〔童謡詩撰〕

I 小さな世界

尺取り虫(竹久夢二) / 鳥の手紙(西条八十) / 蟻(西条八十) / 木の葉のお船(野口雨情) / 田螺(二)(島田忠夫) / 薔薇(北原白秋) 他

II 風かよう

路地の細道(海野厚) / 風にきく(藤井樹郎) / 田圃にて(山村暮鳥) / 初夏(三木露風) / どんぐり(島木赤彦) / 大きなお風呂(有賀運) 他

III 友だち、家族

夏(佐藤義美) / 畑(藤井樹郎) / 小母さまと菊(佐藤義美) / 願い(与謝野晶子) / おもちゃのふね(西条八十) / 船の灯(相馬御風) 他

IV あの日のわたし

ぼくのボール(竹久夢二) / 鉛筆の心(西条八十) / 花子の熊(与謝野晶子) / 貴い子(野口雨情) / 草に寝て(北原白秋) 他

〔大正の童謡〕

「大正童謡詩人群像」藤田圭雄 / 「白秋童謡の世界と禅」北原隆太郎(北原白秋長男) / 「八十の童謡考」西條嫩子(西条八十長女) / 「野口雨情の童謡」野口存彌(野口雨情息子) / 『金の鳥』総目次(作成:堀切利高) / 解説・野上暁(児童文化評論家)

ご注文はFAXで右記弊社営業部までお願いします。 FAX: 03 (3830) 0028 (担当: 奥川)

注文書	ご注文冊数	書名
書店番線印		珠玉の童謡詩集 銀河の子どもたち
		堀切利高・堀切リエ 編著
条件: 委託(4月16日締切)	冊	予価: 本体 1200円+税 ISBN 978-4-86412-134-7 C0095